

# ネットワークソフトウェア技術とその応用特集 (和文論文誌B)論文募集

現在、スマートフォンの爆発的な普及によるトラフィックの増大やIoT等これまでとは異なる多種多様なトラフィック流入への柔軟な対応、目まぐるしく変化するユーザーニーズへ応えるための迅速なネットワークサービスの実現などが喫緊の課題となっています。これら課題の解決を目指して、NFV/SDNに代表されるネットワーク機能のソフトウェア化・仮想化、ビッグデータを活用したクラウドと高機能端末との連携に基づく高度サービスの実現などが進んでいます。こうしたネットワークサービスの変革を迅速かつ柔軟に推し進めるために、ネットワークの構築、運用管理、及びサービス開発等へのソフトウェア技術の活用がますます重要となっています。

そこで、以下に示すテーマを例として、今後のネットワークソフトウェア技術、ネットワークを利用したサービスの在り方について幅広く提言すべく、ネットワークソフトウェア技術に関する研究開発をより一層促進させることを目的として、本特集(2019年5月号)を企画しました。多くの投稿により、本分野の研究開発が活性化することを望んでおり、研究速報・問題提起型のレター投稿も歓迎します。皆様の積極的な御投稿をお願い申し上げます。なお、特に優れた論文に対しては優秀論文賞を授与する予定です。

## 1. 対象分野:

### 【ネットワーク基盤実現ソフトウェア技術】

以下に列挙するネットワーク基盤を実現するためのソフトウェア技術:例えば、新世代ネットワーク、ネットワーク仮想化、SDN (Software-Defined Network)、オーバーレイネットワーク、ネットワークミドルウェア

### 【ネットワークサービスソフトウェア技術】

以下に列挙するネットワークサービスを実現するためのソフトウェア技術:例えば、ユビキタスサービス、クラウドコンピューティング、IoT (Internet of Things)、SNS、Webサービス、サービス連携

### 【ネットワーク制御管理ソフトウェア技術】

以下に列挙するネットワーク制御管理技術を実現するためのソフトウェア技術:例えば、QoE (Quality of Experience)制御、トラフィック制御、トポロジー制御、ポリシー制御・管理

### 【ネットワークソフトウェア要素技術】

上記ネットワーク基盤・サービス・制御管理技術を実現するソフトウェアに関する要素技術:例えば、高信頼ソフトウェア、高可用ソフトウェア、オープンソースソフトウェア、オープンAPI、セキュアプログラミング、分散処理プログラミング

### 【ネットワークソフトウェア開発管理技術】

上記ネットワーク基盤・サービス・制御管理技術を実現するソフトウェア開発管理技術:例えば、ソフトウェア品質保証、開発環境、開発手法、試験技術

### 【その他のネットワークソフトウェア技術】

## 2. 論文の執筆と取扱い

・論文の執筆、査読の取扱いは一般論文と同一とします。詳細は、投稿のしおりを御参照下さい。

[http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/cs_mokuji.html)

・原則として、論文は刷り上がり8ページ、レターは同2ページを標準とします。

・特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

## 3. 主なスケジュール

投稿締切: 2018年8月31日(金) 厳守

最終判定予定: 2019年1月下旬を予定

発行月: 2019年5月号

(本特集の論文は、採録後直ちに早期公開されますので、御注意下さい。詳細は投稿のしおりを御参照下さい。)

## 4. 投稿方法

投稿は原則電子投稿とします。

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx) にアクセスし、投稿原稿に関するデータの登録と、投稿原稿PDFファイル(4MBまで)並びに編集用電子ファイル(1ファイルにつき10MBまで)をアップロードし、Copyright Transfer and Page Charge Agreement の手続きをして下さい。なお、電子投稿が困難な場合は、学会事務局<[wabunb@ieice.org](mailto:wabunb@ieice.org)>に御連絡下さい。

## 5. 特集編集委員会

編集委員長 末田 欣子(明星大)

編集幹事 小島 英春(阪大)、谷川 陽祐(阪府大)

編集委員 荻野 長生(KDDI研)、新津 善弘(芝浦工大)、舟阪 淳一(広島市大)、伊藤 篤(宇都宮大)、北形 元(東北大)、小松 潔(富士通)、三宅 優(KDDI研)、水野 修(工学院大)

## 6. 連絡先

大阪府立大学 谷川陽祐

電話: 072-254-9275

E-mail: [tanigawa@cs.osakafu-u.ac.jp](mailto:tanigawa@cs.osakafu-u.ac.jp)



電子情報通信学会

通信ソサイエティ

IEICE Communications Society